



【福山市のめざす子ども像】 福山に愛着と誇りをもち、変化の激しい社会をたくましく生きる子ども

【中学校区 めざす子ども像】 — 変化の激しい社会をたくましく生きる子ども—
○基礎学力を身に付け、自ら学び続ける子ども
○規範意識を身に付け、思いやりのある言動ができる子ども
○運動、食習慣を身に付け、活力ある生活ができる子ども

【学校教育目標】 心豊かに 自立・貢献・感謝する児童の育成
ふるさと本郷の人々・自然・歴史を大切にし、ふるさとを誇れる児童

育成する力 (21世紀型スキル&倫理観)
○コミュニケーション力 ○問題解決力 ○思いやり ○主体性・積極性
自校の将来像 (ビジョン)
○「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を備えたバランスのとれた人材の育成

経営方針
○授業改善を図り、学力向上をめざす。「思考力・表現力」に焦点を当てた研究を推進する
○体と心を整え、心身の健康と体力の向上を図る
○かかわりを中核にした直接体験、本物体験を通して豊かな心を育む
○地域連携や小中連携を充実させ、開かれた学校、信頼される学校をつくる

めざす学校像
「一人一人がかがやく学校」
合言葉：笑顔で登校 満足して下校
・みんなが「大好き」と言える学校
・学習環境を整える学校
・生活環境を整える学校
・地域から温かいまなざしを向けられる学校

めざす子ども像
「かがやきのある子」
か：考える子
自ら考え、判断し、行動する子
が：がんばる子
粘り強くやり遂げる子
や：やさしい子
互いのよさを認め合う子
き：よく聴く子
よく聴いて、正しく判断する子

めざす教職員像
・教育者としての使命と自覚をもち、自己変革していく教職員
・子ども理解に努め、一人一人に愛情をもって接する教職員
・子どもの考えや行動を価値付けることができる教職員
・協働して教育にあたる教職員

【研究主題】 「自ら学び かかわり合い 共に高め合う児童の育成」
— 体育科・特別の教科道徳を通して —

確かな学力 (知)
○思考力・表現力の育成
・児童の的確な見取りと本質を見抜いた教材研究を通して、授業改善を図る。
・情報の正確な取り出し、目的に応じて発信する力の育成
・既習の用語や考え方を使って、新しく生み出す力の育成
○基礎・基本の学び
・読書量と質の向上
・家庭学習の定着と充実

豊かな心 (徳)
○道徳教育の充実 (道徳の時間)
・道徳的価値の自覚を深める授業
・体験活動と「道徳の時間」の指導の充実
○生徒指導の充実
・ゆるぎない学級経営と授業実践
・肯定、共感、尊重のスタンス
○特別支援教育の充実
・個別の実態に対応した教育活動

健やかな体 (体)
○運動に親しむ資質・能力
・自ら考えたり、工夫したりしながら運動の課題を解決する「体育学習」
○体力づくりの充実
・体力の向上を図る実践力の育成
・異年齢集団による遊びの実施
○食育の推進
・給食指導の充実 (準備と片付け)
・家庭や地域との連携、広報

信頼される学校づくり (保護者・地域と連携)
○学校だより、学年だより、保健だよりの発行 ○ホームページによる発信 ○地域の伝統文化の継承
○直接体験 (昔の遊び)、本物体験のため地域・団体と連携 ○学校評価、授業、行事の公開 等